

防災照明が「赤ピコ」「緑ピコ」 していませんか！

誘導灯

ランプモニタ(赤) 点滅 赤ピコ！

ランプ交換の合図です！

ランプが古くなると暗くて危険

放置しておくともしもの時 危険です！

充電モニタ(緑) 点滅 緑ピコ！

蓄電池交換の合図です！

ランプが非常点灯しなくて危険

器具はキレイでも蓄電池は劣化していきます。

※上記お知らせ機能は一部器具にはありません。

点検モニタアップ

非常用照明器具 専用型点検モニタ

非常用照明器具 階段灯点検モニタ

ランプモニタ(赤) 充電モニタ(緑)

リモコン受光部 自己点検スイッチ



それはランプや蓄電池の交換時期や異常をお知らせしています。

「赤ピコ」「緑ピコ」は交換の合図です。

誘導灯の点検要領一部改正のお知らせ！

消防予第80号より抜粋
平成29年3月31日

消防用設備等の点検要領が一部改正され、「自動点検機能によるランプ等^{*}の異常表示がなく、正常に点灯していること」が追加されました。

※(赤ピコ・緑ピコ)

器具寿命は8～10年です。大幅な電力削減を実現するLED照明器具への交換もご考慮ください。

誘導灯は消防法令、非常用照明器具は建築基準法令により、非常時の定格点灯の時間、非常点灯するかを点検し、適正な状態を維持管理することが義務づけられています。

誘導灯とは…火災や停電時に避難する際の目印となる防災照明です。

非常用照明器具とは…火災や停電時に避難する際、室内や通路を照らす防災照明です。

維持管理はオーナー様の義務です。
もしもの災害に備え防災照明の点検を！



防災照明の点検ポイント



器具



交換の目安

8~10年

照明器具には他の電化製品と同じように寿命があります。早めの交換をおすすめします。

●交換時期の目安は右表のマークで確認できます。8~10年を超えていないか確認してください。

■誘導灯および非常用照明器具の耐用年限

| 器具の種類 | 適正交換時期*1 | 耐用の限度*2 |
|-------|----------|---------|
| 電池内蔵型 | 8~10年 | 12年 |
| 電源別置型 | 8~10年 | 15年 |
| 専用型*3 | 8~10年 | 15年 |

*1 防災照明器具の劣化が進み器具の故障率が増加し始める時期
*2 内部の絶縁物などの劣化が進み、安全上器具の一斉交換を必要とする年限
*3 専用型とは電池内蔵型器具で、常時消灯・非常時点灯の器具を指します。(一社)日本照明工業会ガイド108-2003

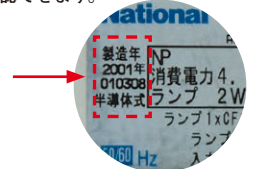
■誘導灯の交換・定期点検の目安

| 登録認定機関 認定マークの色 | 製造年月日 | 許定マーク 適合マーク | 製造年月日 | |
|-------------------|-----------------|----------------|---------------------|----------------------|
| 緑色 | 1975年2月~1982年3月 | 赤ビコ | 1970年~ 2001年5月 | 器具ごとの交換を おすすめします。 |
| 黒色 | 1982年4月~1989年3月 | | | |
| 赤色 | 1989年4月~1996年3月 | | | |
| 青色 | 1996年4月~2002年3月 | | | |
| 青色 | 2002年4月~2005年3月 | | | |
| 緑色 | 2005年4月~2011年3月 | 赤ビコ | 2001年6月~ 2012年3月 | 定期的な点検を 行ってください。 |
| 黒色 | 2011年4月~2013年3月 | 赤ビコ | 2012年4月~ 2013年3月 | |
| 黒色 | 2013年4月~ | 赤ビコ | 2013年4月~ | |

●設置年シールでも8~10年を超えていないか確認できます。



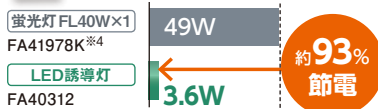
●使用年数(器具銘板ロット確認)で8~10年を超えていないか確認できます。



LED器具に交換すると大幅な電力削減につながります。



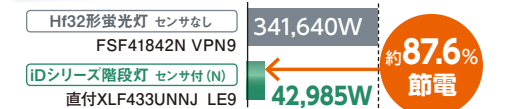
誘導灯 消費電力比較
B級・BH形(大形)の場合 20分間タイプ・片面型



非常用照明器具 専用型 待機時消費電力比較
低天井用(〜3m) [ハロゲン13形相当]



非常用照明器具 階段灯 消費電力比較(年間)
壁直付 (Hf32形 PN×1灯相当) ※6試算条件参照



*4 2000年生産終了品 *5 2016年生産終了品 *6 試算条件 ●iDシリーズ階段灯: Nタイプ(直付FL433UNNJ LE9)・FSF41842N VP9(消費電力39W)と比較。全て100V定格での比較。1時間の100%点灯時間を10分と想定。iDシリーズ階段灯は年間稼働日数(土日休み)を248日、1日のうちAM8:00~PM8:00の12時間を対象。●Hf32形蛍光灯 階段灯: センサなし(FSF41842N VP9)のHf32形蛍光灯は24時間点灯。

蓄電池



交換の目安

4~6年

寿命をむかえた蓄電池ではもしもの時、避難に必要な時間は点灯維持できません。早めの交換が大切です。

●LED充電モニタ(緑)が消灯している場合は蓄電池が充電されていません。非常点灯していないか、または蓄電池コネクタが外れていないかご確認ください。



●充電モニタ(緑)が点滅している場合は、蓄電池交換時期をお知らせしています。すみやかに交換してください。



■点検結果表示の見方 (自己点検機能付タイプの場合)

| | 充電モニタ(緑) |
|--------|--------------------------------------|
| 正常時の表示 | ● 緑点灯 |
| 異常時の表示 | ● 消灯 (蓄電池異常(外れ・故障)または非常点灯・ブロック故障) |
| | ● 緑点滅 (蓄電池交換時期) |

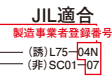
JIL規格に適合した蓄電池をご採用ください。

蓄電池交換時の
ご注意
"JIL適合表示について"

社団法人 日本照明器具工業会(当時)の通達により、誘導灯・非常用照明器具において、その性能を維持確保するために蓄電池交換時には、JIL適合マーク(右記参照)のある製造業者指定の蓄電池をご使用ください。

JIL適合ラベルについて

当社製を表わす番号
誘導灯器具の登録番号
非常用照明器具
(電池内蔵)の登録番号



① 他社の蓄電池や改造品との組み合わせによる故障や事故につきましては一切責任を負えませんのでご注意ください。パナソニック純正品との組み合わせでの器具保証は1年間、交換用電池は消耗品のため、保証対象外です。

ランプ

冷陰極ランプ/LEDランプの場合



交換の目安

60,000時間

24時間点灯時の年数
6.9年

もしもの時、ランプが劣化していると十分な誘導効果が期待できません。ランプにも寿命があります。適切な交換をお願いします。

●LEDランプモニタ確認(赤点滅⇒交換時期お知らせ)点滅していればランプ交換をご検討ください。



■防災照明用ランプの耐用年限 ※寿命時間を、24時間×365日で割った数

| ランプの種類 | 交換の目安 | 24時間点灯した時の年数 |
|-------------|---------------|--------------|
| 蛍光ランプ10W | 6,000時間 | 約0.7年 |
| 蛍光ランプ20W | 8,500時間 | 約1.0年 |
| 蛍光ランプ40W | 12,000時間 | 約1.4年 |
| コンパクト形蛍光ランプ | 3,000~6,000時間 | 0.4~0.7年 |
| 冷陰極ランプ | 60,000時間 | 6.9年 |
| LEDランプ | 60,000時間 | 6.9年 |

赤ビコ(点滅)は、上表「冷陰極ランプ」と「LEDランプ」の誘導灯のみの寿命お知らせ表示です。

■点検結果表示の見方

| | ランプモニタ(赤) |
|--------|---------------------|
| 正常時の表示 | ● 消灯 |
| 異常時の表示 | ● 赤点灯 (ランプ外れ・割れ) |
| | ● 赤点滅 (ランプ交換時期) |

点検の詳細はWEBで!

パナソニック 防災照明のSOSサイン

検索

<https://www2.panasonic.biz/ls/lighting/facilities/emergency-lighting-testing/>

点検モニタは器具や製造年代により見方が違います。詳しくはWEBより検索、または右記2次元コードよりご参照ください。

※データ通信料はお客様のご負担となります。
※携帯電話からはご覧いただけません場合があります。

